オードー 【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀サード www.gaido.jp

vol.113・3月16日号 每週木曜発行

4面にプレゼント情報!

- ●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909
- ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
- ●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100,000部





北大津高校野球部監督

宮崎裕也さか(45歳)

今回の素敵な人は、北大津高校野球部監督 かきまります の宮崎裕也さん。同校野球部は23日から始まる「第78回センバツ高校野球大会(毎日新聞社主催)」への出場が決まり、甲子園初勝利を目指して特訓中。放課後のグラウンドでお話をうかがった。



北大津高校野球部の甲子園出場は平成16年の夏の大会に続いて2度目。チームを率いるのは宮崎裕也監督。

小学5年から野球を始め、比叡山高校3 年の時に甲子園出場、ベスト8進出を果



たした。中京大学時代には全日本大学 野球選手権大会でベスト4進出に貢献 するなど、外野手として活躍した。 教師となったのはとことん野球と関わ りたかったからという。

「社会人野球も考えましたが、高校野球の監督になれば60歳まで野球を続けられます」と宮崎さん。同校に赴任してからは情熱あふれる指導で選手たちの才能を伸ばしてきた。 監督10年目となる平成16年には念願の甲子園初出場を果たし、

「当時のキャプテン・中西健太(現・福 岡 ソフトバンクホークス)がウイニン

> グボールを差し出してくれた時よ 本当にうれしかった。感動を 表すのに言葉はいらないん だということを実感しまし た」と当時を振り返る。

厳しい練習が あればこそ

同校野球部は練習量の多 さとその厳しさで有名。 ときには激しい言葉が飛び交うが、その 厳しさゆえに甲子園への切符を手に出来 たに違いない。

「怒られることでメンタル面を鍛えられました。感謝しています」とキャプテンの有吉宏明選手。

厳しい指導の後の精神的フォローが 選手たちの信頼へと結びつく。

> 笑顔で明るい宮崎監督には、 夏の合宿で寝ている選手た ちの部屋のエアコ ンを『暖房』にセ ットして帰ってし

まうなど、ユニークなエピソードがいっぱいあるという。そんな明るい人柄から、多くの生徒が慕って集まってくる。

目指せ!一回戦突破

今大会の目標は初戦 突破。そして「技術 だけでなく一所懸命 な姿を見てもらうこと」 が課題という。

強さの秘訣は「精神

力」。「あきらめず、粘り強く、一所懸 命やります!」と宮崎監督。甲子園で の活躍が楽しみだ。 (取材・大西)





北大津高校

大津市仰木の里1丁目23番1号 TEL:077-573-5881(代表)



infomation

第78回センバツ高校野球大会

2006年3/23(木)~12日間(雨天順延) http://senbatsu.mbs.jp/

主催:日本高等学校野球連盟、毎日新聞社

テレビ放映などの情報は→http://mbs.jp/

詳しくは ▶ gaido.jp/0742



関連リンク:北大津高校のホームページ http://www.kitaotsu-h.shiga-ec.ed.jp/

